

ありあけ



「今日から君も、
“未来”を守る消防士」

熊本地震や九州北部豪雨災害など、近年さまざまな災害が発生しています。
有明広域消防本部では、平成24年から荒尾・玉名地域の子ども達への
防災教育の一環として「キッズ防災塾」を開催しています。

(関連記事5ページ)

有明広域行政事務組合

荒尾市・玉名市・玉東町・南関町・長洲町・和水町

有明消防
ARIAKE FIRE DEPT.

広域
広報

ありあけ
VOL.44

編集発行/有明広域行政事務組合 / H30.10.1
 <事務局>〒869-0292 玉名市苅田町野口2129番地
 TEL (0968) 57-5111 FAX (0968) 57-5222
<http://portal.kumamoto-net.ne.jp/ariakeouiki/>

<消防本部>〒965-0065 玉名市築地468番地
 TEL (0968) 73-5271 FAX (0968) 74-0030
<http://www.ariake-119.or.jp/>

※この広報紙は再生紙および
地球環境にやさしい植物油
インキを使用しています。

平成30年度 新規採用職員紹介

新規採用職員として消防職員5名、一般職員3名が新たに採用されました。
フレッシュな8名をよろしくお祈りします！
①出身地 ②年齢 ③趣味



さかさき こうよう
坂崎 光陽
①玉名市 ②22歳 ③野球



あんどう けいすけ
安藤 圭佑
①玉東町 ②21歳 ③サッカー



つづみ せな
堤 聖音
①玉名市 ②20歳 ③野球



いしはら なおと
石原 尚斗
①荒尾市 ②20歳 ③映画鑑賞、魚釣り



はまい ゆうしん
瀧井 悠伸
①長洲町 ②19歳 ③サッカー、釣り



とのだ みなみ
遠田 美奈都
①荒尾市 ②27歳 ③ドライブ



はやしの なみ
林野 那美
①玉名市 ②25歳 ③旅行



まえがわ ゆうた
前川 祐太
①玉名市 ②20歳 ③温泉

組合では職員の資質向上を目的に組合内で職員研修を実施しています。



差引事務担当者勉強会



新規採用職員研修



救助訓練(ロープ登はん訓練)



火災防ぎょ訓練(放水訓練)

平成29年度 介護認定 障がい者総合支援 審査会

組合では、有明圏域2市4町共同で行う両審査会の運営に関する事務を行っています。

介護保険 《開催数282回》

市町名	荒尾市	玉名市	玉東町	南関町	長洲町	和水町	合計
人 □	53,098	66,850	5,295	9,934	16,049	10,244	161,470
高齢者人口(65歳以上)	18,091	21,811	1,841	3,704	5,412	4,043	54,902
高齢者比率	34.1%	32.6%	34.8%	37.3%	33.7%	39.5%	34.0%
認定者実人数	3,207	4,178	331	763	876	832	10,187
非該当	9	17	3	0	3	4	36
要支援1	223	586	62	57	125	66	1,119
要支援2	418	615	38	111	95	150	1,427
要介護1	831	1,141	83	205	244	204	2,708
要介護2	520	576	47	103	161	129	1,536
要介護3	334	445	49	99	85	100	1,112
要介護4	368	454	42	89	103	102	1,158
要介護5	187	314	34	64	82	53	734
再調査	0	1	0	0	2	0	3
取消	0	0	1	0	0	0	1
審査件数合計	2,890	4,149	359	728	900	808	9,834

予防給付 介護給付

※平成30年4月に、介護保険制度が改正され、介護認定審査会の簡素化、要介護更新認定有効期間の上限の変更(24ヶ月→36ヶ月へ延長)などが行われました。

障がい者総合支援 《開催数26回》

市町別審査判定結果件数

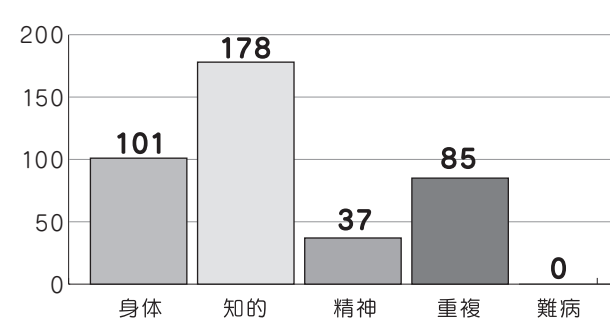
	荒尾市	玉名市	玉東町	南関町	長洲町	和水町	合計
非該当	0	0	0	0	0	0	0
区分1	0	5	0	1	1	1	8
区分2	14	18	5	1	8	1	47
区分3	23	23	1	9	7	11	74
区分4	13	33	3	6	5	8	68
区分5	17	27	1	10	3	9	67
区分6	38	67	2	8	13	9	137
再調査	0	0	0	0	0	0	0
合計	105	173	12	35	37	39	401



障がい程度区分の審査判定結果件数

	身体	知的	精神	重複	難病	合計
非該当	0	0	0	0	0	0
区分1	3	2	3	0	0	8
区分2	9	13	22	3	0	47
区分3	10	41	9	14	0	74
区分4	12	42	3	11	0	68
区分5	19	38	0	11	0	68
区分6	48	42	0	46	0	136
再調査	0	0	0	0	0	0
合計	101	178	37	85	0	401

障がい別審査判定結果件数



地域防災力の充実強化

近年、地震や豪雨など様々な自然災害が各地で発生しております。そのような災害の被害を軽減するために、構成市町、消防団や関係機関との連携を密にして、更なる地域防災力の充実強化を図り、安心・安全な暮らしの確保に努めてまいります。

介護保険における審査判定の適正化

介護保険法、障害者総合支援法や医療介護総合推進法に対処し、適正な審査判断に努めてまいります。また、審査会の運営強化のため、構成市町、両審査委員、県や県内の広域行政組織との連携を図ります。

有機性廃棄物リサイクル推進施設整備事業

第1衛生・第2衛生センターは、供用開始から20年以上が経過し、施設の老朽化などの原因により安定的な処理が困難な状況になっております。そのため、施設の整備を図ることにより、環境保全に努めます。

リサイクル体験講座の充実強化

東部環境センター、クリーンパークアートの両施設でリサイクル体験講座を実施しております。この取り組みにより、地域の皆様の生活スタイルの中にリサイクルの意識を反映させてごみの減量化に努めます。

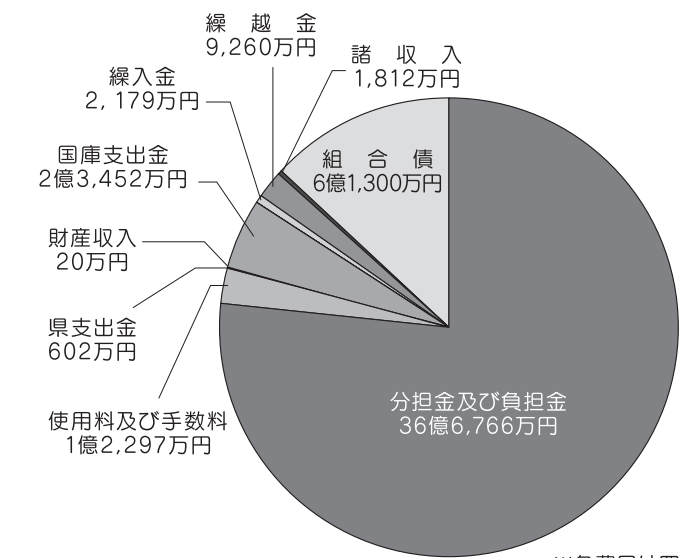
消防本部・玉名消防署 統合庁舎建設事業

消防施設配置見直し計画に基づく当該事業が昨年度から本格的に開始しております。地域の災害対応、地域防災の拠点を構築するため、速やかに事業を進め、地域の皆様より安心して生活できるように環境を作ります。

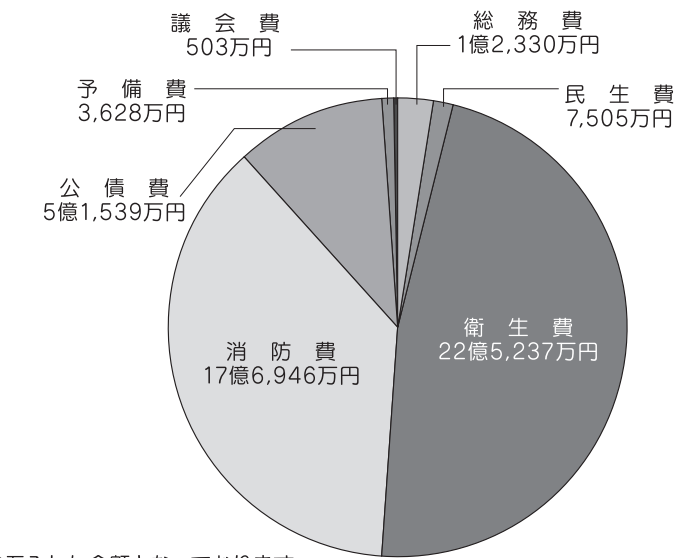
主な事業

平成30年度当初予算

《歳入》47億7,688万円



《歳出》47億7,688万円



※各費目は四捨五入した金額となっております。

歳入

- 繰入金 (貯金) の取り崩し金です。
- 繰越金 前年度決算の繰越分です。
- 諸収入 その他の収入です。
- 組合債 事業に対する新たな借入金です。
- 公債費 各施設の建設・整備・補修に要した借金の返済金です。
- 予備費 緊急を要する場合に活用する費用です。

歳出

- 分担金及び負担金 2市4町からの負担金です。
- 国庫支出金 事業に対して国から援助してもらえます。
- 県支出金 事業に対して県から援助してもらえます。
- 衛生費 斎場施設、し尿処理施設、ごみ処理施設の管理運営費、フェスタの開催などに必要な運営費です。
- 消防費 消防力の充実、消防活動費、緊急車両の整備などの運営費です。
- 民生費 介護認定審査、障がい者総合支援審査などの運営費です。
- 総務費 組織・機構、条例・規則関係、地球温暖化対策関係、婚活支援事業などの運営費です。
- 議会費 構成市町の議員で構成する議会会の運営費です。

押さえておきたい財政用語

今年もキッズ防災塾が開催！



初期消火訓練

消防本部では、8月21日（火）に荒尾消防署で「キッズ防災塾」を開催しました。この企画は、消防の仕事や防災について学ぶことで、事故や災害が身近に起きたときに、どのように対処すればよいのか学んでもらおうと、平成24年度から開催しています。



装備を試着する体験講座

当日は、荒尾・玉名地域の小学校から応募により20名の小学5・6年生が参加。水消火器による初期消火訓練や、救命入門コースを受講しました。実際に火事が起きた時に装着する、防火衣と呼吸器を身に付ける体験講座では、20キロの装備品に「重い」と言いながら頑張っている姿がとても印象的でした（表紙）。

チェーンソー取扱訓練を実施しました



専門家による事前説明

8月1日（水）玉名消防署では、風水害による倒木の除去や、地震による倒壊家屋からの救助活動に備え、外部より専門家を招き、チェーンソーの取扱い訓練を実施しました。訓練では、より効果的で安全な切断の方法や、使用前や使用後の日常的なメンテナンス方法を、実技を交えて学びました。



実際に使用する訓練

訓練に参加した三次良（みつりょう）消防士は、「誤った切断方法やメンテナンスの仕方によっては、現場ですぐに切れなくなってしまうことがわかりました。今回の訓練で習得したことを今後の災害現場で活かしていければ」と語りました。



第44回熊本県消防救助技術大会に出場！



ほふく救助訓練



入賞した田中隊員（左下）チーム

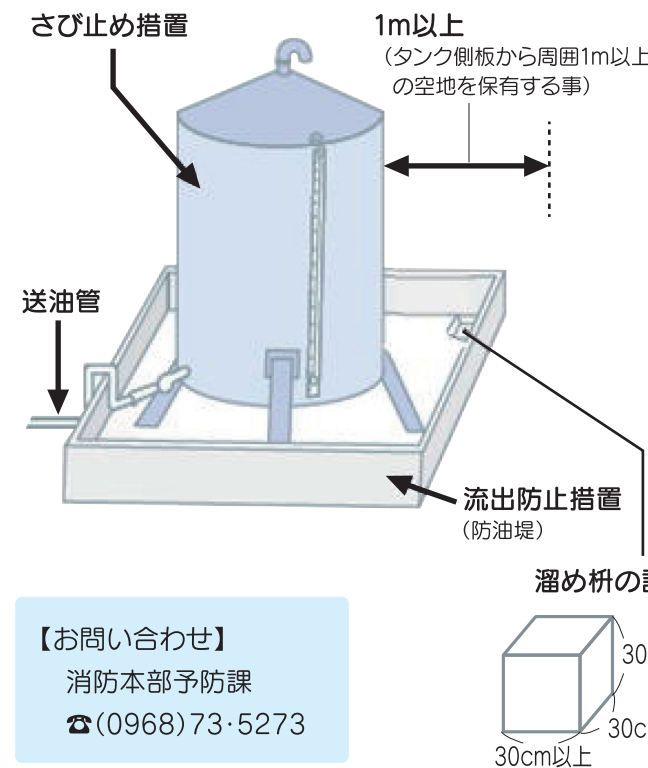


水上訓練

5月25日（金）に陸上部が益城町の「熊本県消防学校」で、6月22日（金）に水上の部が熊本市の「アークドームくまもと」で開催されました。県内から救助隊員が一堂に会し、救助技術の安全・確実・迅速性を競うこの大会。消防本部からは陸上部5種目、水上の部5種目、延べ59名の若き精鋭が出場し、日頃の厳しい訓練の成果を十分に発揮しました。

陸上の部の障害突破に出場した田中洋史（ひろし）隊員率いる5名のチームは、見事に熊本県代表の切符を手に入れ、7月20日（金）に開催された九州指導会に出場。ここでも大いに健闘し、上位に入賞する大活躍でした。

農業用危険物屋外タンクの流出事故を防ぎましょう！



油が流出した場合の回収作業の費用は、原因者の負担になります。

近年、農業用ハウスの燃料タンクから重油が漏れ、水路へ流出する事故が発生しています。このようなことを未然に防止するため、こまめなチェックをお願いします。

チェック!!

- タンク本体の腐食は？
- タンク本体の固定は？
- 流出防止は？（防油堤）
- 燃料配管は鋼管などを使用しているか？
- 燃料配管に腐食はないか？
- 水抜きバルブは閉鎖しているか？

※以上の項目を確認し、維持管理をしましょう。

【お問い合わせ】
消防本部予防課
☎(0968)73・5273



infomation



慰霊祭の様子

玉名斎場 慰霊祭のご案内

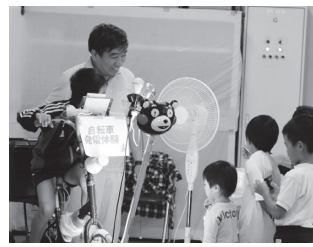
玉名斎場で火葬された多くの御霊を慰めるため、慰霊祭を行います。

式は無宗教にて献花のみとします。献花は当組合にてご用意しますので、ご遺族の方は心置きなくご参列ください。

【日程】
10月13日(土)
午前10時～11時

【会場】
玉名斎場
玉名市青野1-862番地1

【お問い合わせ】
業務管理課
☎(0968)57-5111



自転車発電体験

第19回東部リサイクルフェスタ2018

リサイクルを身近に感じていただくための、参加体験型イベントとなっています。自転車発電するため、どのくらいの運動エネルギーが必要になると思いますか？少しでも興味を持たれた方は、ぜひお越しください。

【催し物】
○リサイクル体験講座
・自転車発電体験
・ビーズ玉で作るプレスレット
○フリーマーケット 50店
○リサイクル大抽選会
○構成市町物産コーナー
他多数

【日程】
10月28日(日)
午前9時～午後2時

【会場】
東部環境センター
玉名郡玉東町木葉386番地

【お問い合わせ】
東部環境センター
☎(0968)75-5050

「広報ありあけ」に有料広告を掲載しませんか？

組合では、「広報ありあけ」に掲載する広告を募集しています。

- 発行回数 6万3千部/号
- 発行回数 3回(4月・10月・1月)号
- 規格及び掲載料(1回)
 - A 縦5cm×横16cm…5万円
 - B 縦5cm×横8cm…2万5千円
- 申込方法など
 - 申込方法など 申請書は組合ホームページに掲載しています。掲載希望号の60日前までに提出ください。
 - 掲載料 月額4千円
 - 申込方法など 申請書は組合ホームページに掲載しています。

※バナー画像やリンク先URLなどは、ご用意ください。

◇詳細は、ホームページにも掲載しています。詳しくは総務課まで。

【お問い合わせ】
☎(0968)57-5111

《項目別状況》 ※平成28年度(基準年度)比較

温室効果ガス排出項目	平成28年度(kg)	平成29年度(kg)	増減量(kg)	増減率
ガソリン	128,327	120,165	-8,162	-6.36%
灯油	1,618,849	1,391,592	-227,257	-14.04%
軽油	52,684	79,474	26,790	50.85%
A重油	872,376	816,161	-56,215	-6.44%
LPG	16,980	21,077	4,097	24.13%
電気	4,778,643	4,497,180	-281,463	5.89%
廃プラスチック類	8,930,165	8,661,878	-268,287	-3.00%
自動車走行	4,284	3,742	-542	-12.65%
廃棄物焼却量	598,876	422,772	-176,104	-29.40%
し尿処理量	42,206	36,060	-6,146	-14.56%
合計	17,043,390	16,050,101	-993,289	-5.83%

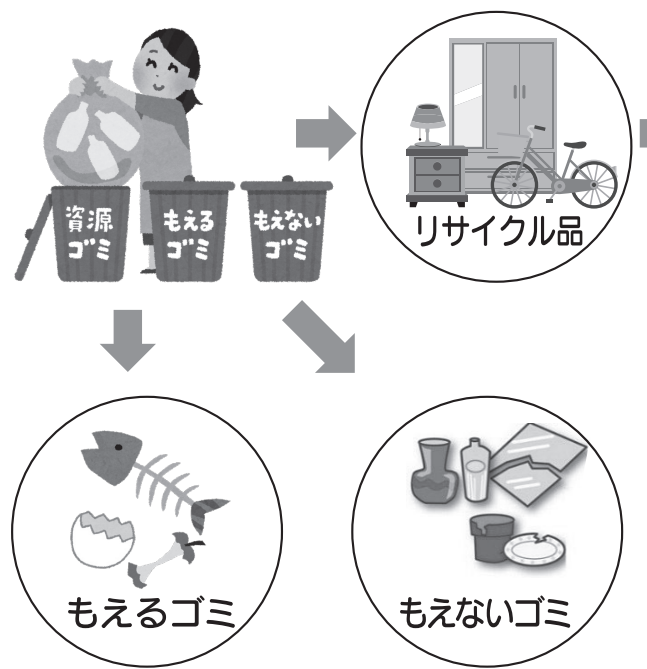
平成29年度地球温暖化対策の取組結果

組合では、平成29年4月に第4期地球温暖化対策実行計画を策定し、平成29年度から平成34年度までの5年間で温室効果ガスを3%削減することを目標に取り組んでいます。

平成29年度は、廃棄物処理量が大きく減少したことにより、ごみ焼却にかかる灯油使用量も減少しました。また、組合全体の省エネに対する継続した取り組みが成果に繋がっており、全体的な温室効果ガス排出量は約6%減少する結果となりました。

ゴミの削減にご協力を!

ゴミの処理には、毎年たくさんの電力や燃料、薬品を使用しています。ゴミを減らすことは個人の節約のみではなく、これらにかかる費用の削減にもつながります。そのため、ゴミの分別の徹底をお願いしています。



まだ使えるけど、不要になった家具・自転車・衣類・本などがありましたら、組合各施設までお持ちください。状態を確認のうえ、引き取らせていただきます。

【お問い合わせ】
○玉名市(岱明町を除く)、玉東町にお住いの方
→東部環境センター ☎(0968)75-5050
○岱明町、長洲町、和水町、南関町にお住いの方
→クリーンパークファイブ ☎(0968)78-7733

玉名郡市で分別されたゴミは組合施設に集められます。そこで年間2万6千トン以上が処理されています。平成28年度は26,267トンのゴミに対し、973,733千円の費用がかかっています。つまりゴミを1トン処理するために、およそ37,070円の費用がかかっているということになるのです。

住民1人につき毎日100グラムのゴミを減らすことができれば、年間でおよそ3,939トン減量することができます。皆さんの小さな心がけが大きな省エネにつながります。

例えば!

100gってどのくらい...?

トマト 半分
玉ねぎ 半玉
卵(Mサイズ) 2個分です!

毎日これだけゴミを減らすと...

1年間の処理費用 **1億4千万円**もの費用削減に!!

今日から始める生ゴミ3きり運動

- 1.食べきり** 料理は必要な分だけ作り、食べ物を大切にせず残さず食べましょう。
- 2.使いきり** 冷蔵庫の中をこまめにチェックし、食材は必要な分だけ買って使いきりましょう。
- 3.水きり** 生ゴミのうち約80%は水分です。捨てる時は出来るだけ水気をきって、ゴミの減量を心がけましょう。

